

# 2021年3月期 第2四半期 決算説明資料

---

2020年11月18日



株式会社 熊谷組



# Agenda

1.ハイライト	.....P2
2.受注高① 実績と予想【単体】	.....P3
受注高② 推移【単体】	.....P4
受注高③ 土木(国内)【単体】	.....P5
受注高④ 建築(国内)【単体】	.....P6
3.損益計算書① 実績と予想【単体】	.....P7
損益計算書② 実績と予想【連結】	.....P8
損益計算書③ 営業外損益および特別損益の内訳	.....P9
4.完成工事高および完成工事総利益(率)(国内)【単体】	.....P10
5.完成工事高および完成工事総利益(率)【連結】	.....P11
6.四半期毎の完成工事高および完成工事総利益(率)の推移【単体】・【連結】	.....P12
7.販売費及び一般管理費、営業利益および親会社株主に帰属する四半期純利益の推移【連結】	.....P13
8.貸借対照表① 資産【連結】	.....P14
貸借対照表② 負債・純資産【連結】	.....P15
9.自己資本、自己資本比率およびROE【連結】	.....P16
10.配当金【連結】(通期ベース)	.....P17
11.有利子負債【連結】	.....P18
12.キャッシュ・フロー【連結】	.....P19
13.設備投資、減価償却費、研究開発費の推移【連結】	.....P20
14.住友林業との協業状況	.....P21
15.投資計画の進捗状況	.....P22
16.新型コロナウイルスの感染拡大による影響	.....P23

## 1.ハイライト

### 1 受注高増【単体】

1

受注高は増加したものの、下期に土木の官庁案件や建築の大型案件が控えていることもあり計画値に対する進捗率は低め

### 2 売上高増加。営業利益、経常利益とも2Q決算開示以来最高益【連結】

2

工期終盤の工事において大きく進捗を伸ばし完成工事高は増加  
完成工事高の増加および利益率の改善により営業利益および経常利益は、  
第2四半期決算開示以来、過去最高益

### 3 通期見通し

3

順調な工事の進捗状況から売上高、利益とも計画達成を見込む  
配当は安定配当の観点から120円を据え置き

## 2.受注高① 実績と予想【単体】

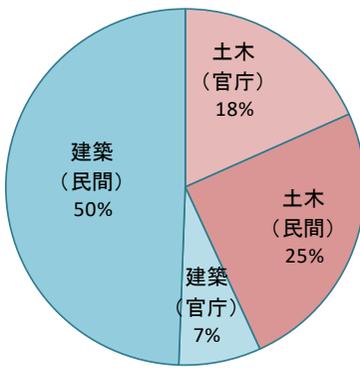
【単体】

(単位:億円)

		A.2020/3期 第2四半期 実績	B.2021/3期 第2四半期 実績	B-A 増減 増減率	
国内	官庁	245	177	▲ 68	-27.9%
	民間	151	240	90	59.5%
	土木	396	417	21	5.4%
	官庁	131	72	▲ 60	-45.6%
	民間	288	478	190	65.9%
	建築	419	549	130	31.0%
		815	966	151	18.5%
海外	1	18	17	-	
受注高		816	985	168	20.6%

		C.2020/3期 通期 実績	D.2021/3期 通期 予想	D-C 増減 増減率	
		575	650	75	13.0%
		348	400	52	14.8%
		924	1,050	126	13.7%
		305	400	95	31.2%
		1,992	1,500	▲ 492	-24.7%
		2,297	1,900	▲ 397	-17.3%
		3,221	2,950	▲ 271	-8.4%
		29	60	31	107.1%
受注高		3,250	3,010	▲ 240	-7.4%

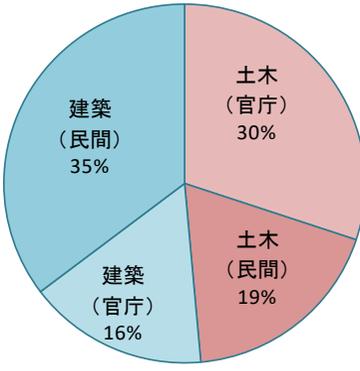
(国内受注高官民構成)



2021/3期第2四半期実績

【当第2四半期に受注した主な工事】

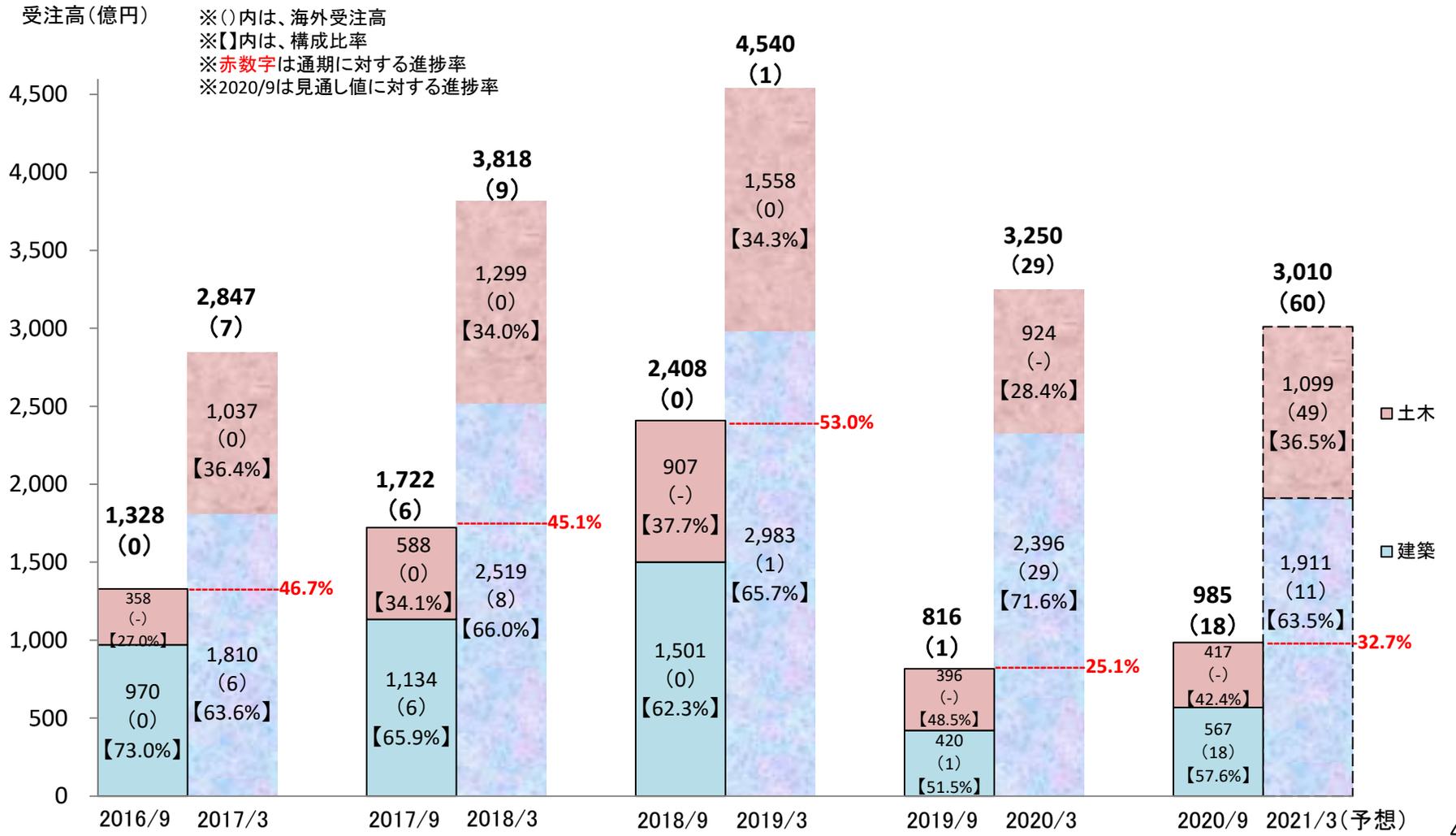
土建	官民	発注者	工事名	所在地	完成時期
土木	官庁	環境省	平成29年度中間貯蔵(大熊3工区)土壌貯蔵施設等工事	福島県	2021/3
土木	民間	JFEエンジニアリング株式会社	敦賀火力発電所2号機 木質バイオマス受払・貯蔵設備設置工事	福井県	2024/4
土木	民間	関西電力株式会社	多奈川第二発電所発電設備他除却工事	大阪府	2023/4
土木	民間	東京発電株式会社	栃本発電所導水路新設工事	埼玉県	2024/3
建築	民間	アパホーム株式会社・アパマンション株式会社	(仮称)アパホテル&リゾート(大阪梅田駅タワー)新築工事	大阪府	2022/12
建築	官庁	独立行政法人国立病院機構	独立行政法人国立病院機構弘前総合医療センター(仮称)整備工事(建築)	青森県	2022/12
建築	民間	住友商事株式会社	人形町PREX新築工事	東京都	2021/12
建築	民間	EPSホールディングス株式会社	(仮称)EPSホールディングス新社屋計画	東京都	2021/12



2020/3期第2四半期実績

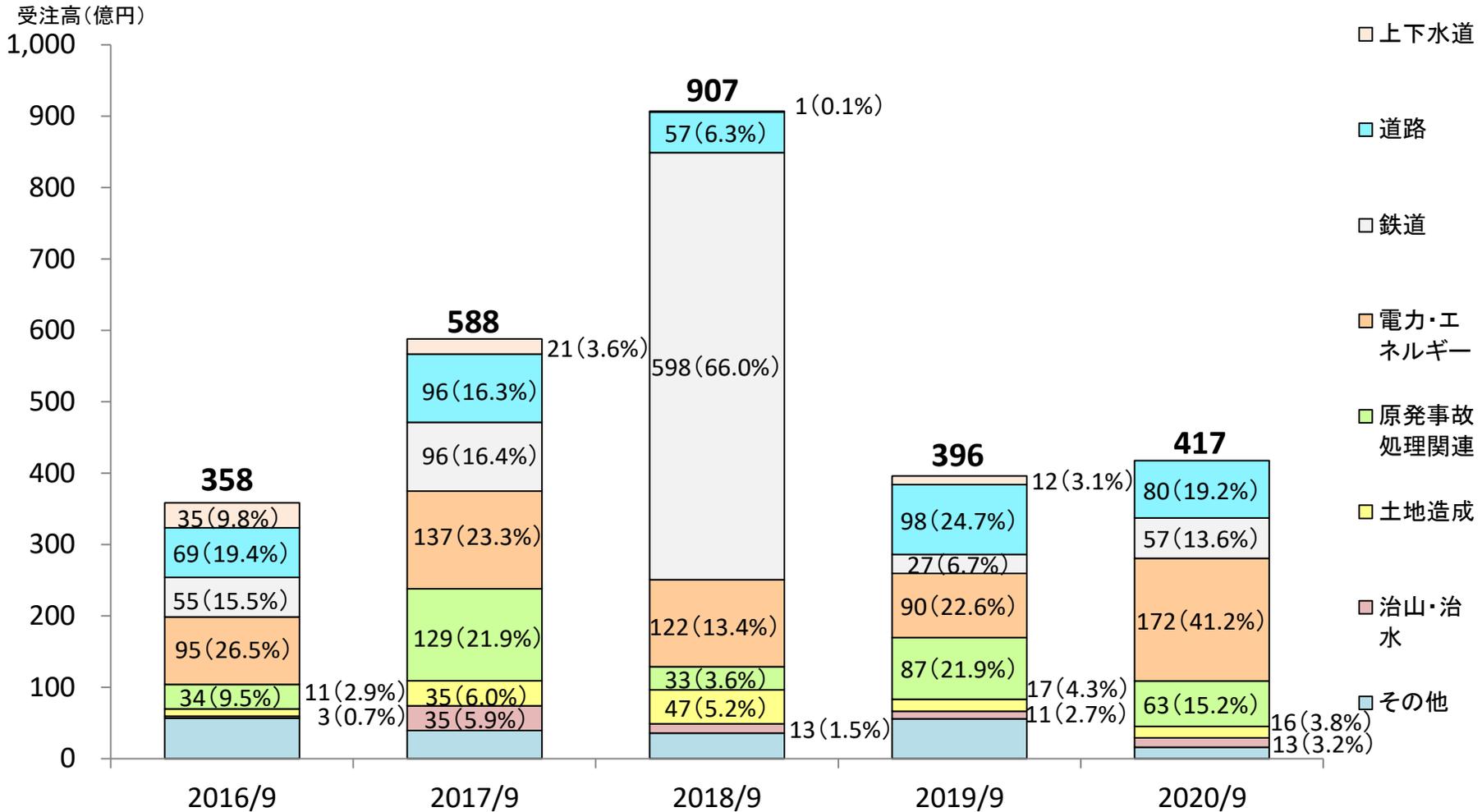
## 2.受注高② 推移【単体】

・下期に土木の官庁案件や建築の大型案件が控えていることもあり  
計画値に対する進捗率は低め



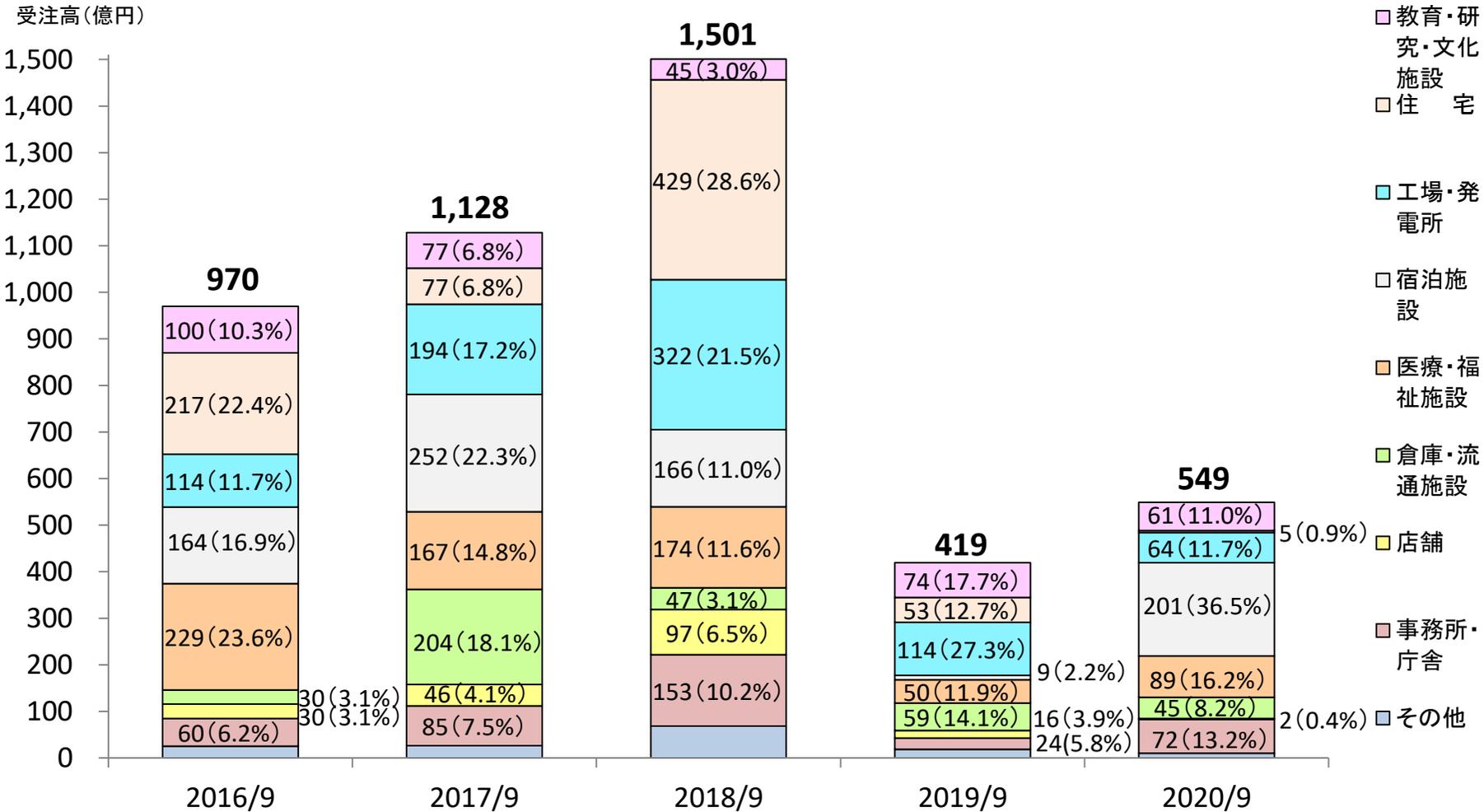
## 2.受注高③ 土木(国内)【単体】

・電力・エネルギー分野および鉄道分野が増加



## 2.受注高④ 建築(国内)【単体】

・ 大型案件の獲得もあり宿泊施設が大きく伸びる



### 3.損益計算書① 実績と予想【単体】

【単体】

(単位:億円)

		A.2020/3期		B.2021/3期		B-A	
		第2四半期 実績		第2四半期 実績		増減	
			利益率		利益率	増減率	利益率
国内	土木	568		593		25	4.3%
	建築	1,036		1,073		37	3.5%
		1,605		1,666		61	3.8%
	海外	1		8		7	636.4%
完成工事高		1,606		1,673		68	4.2%
国内	土木	55	9.7%	60	10.2%	5	0.5%
	建築	94	9.1%	113	10.6%	19	1.5%
		150	9.3%	174	10.4%	24	1.1%
	海外	0	10.8%	0	4.3%	0	-6.5%
完成工事総利益		150	9.3%	174	10.4%	24	16.2% 1.1%
一般管理費							
	人件費	37		36		▲ 0	
	物件費	35		35		▲ 0	
営業利益		78	4.8%	103	6.1%	25	32.0% 1.3%
営業外収益		6		13		6	
営業外費用		2		2		▲ 0	
経常利益		82	5.1%	114	6.8%	31	38.2% 1.7%
特別利益		-		0		0	
特別損失		1		4		3	
税引前四半期(当期)純利益		81		110		29	35.4%
法人税、住民税及び事業税		13		20		7	
法人税等調整額		12		12		0	
四半期(当期)純利益		56	3.5%	77	4.6%	21	38.3% 1.1%

		C.2020/3期		D.2021/3期		D-C	
		通期 実績		通期 予想		増減	
			利益率		利益率	増減率	利益率
		1,222		1,150		▲ 72	-5.9%
		2,295		2,290		▲ 5	-0.2%
		3,517		3,440		▲ 77	-2.2%
		5		20		15	306.0%
		3,522		3,460		▲ 62	-1.8%
		133	10.9%	125	10.9%	▲ 8	0.0%
		219	9.5%	227	9.9%	8	0.4%
		352	10.0%	352	10.2%	0	0.2%
		1	26.0%	1	5.0%	▲ 0	-21.0%
		353	10.0%	353	10.2%	▲ 0	-0.0% 0.2%
		73		74		1	
		78		76		▲ 2	
		151		150		▲ 1	
		202	5.7%	203	5.9%	1	0.3% 0.2%
		8		14		6	
		4		3		▲ 1	
		207	5.9%	214	6.2%	7	3.4% 0.3%
		7		0		▲ 7	
		6		0		▲ 6	
		209		214		5	2.6%
		45		45		0	
		16		21		5	
		148	4.2%	148	4.3%	▲ 0	-0.2% 0.1%

### 3.損益計算書② 実績と予想【連結】

【連結】

(単位:億円)

	A.2020/3期			B.2021/3期			B-A			
	第2四半期 実績			第2四半期 実績			増減			増減率
	連結	単体	子会社等	連結	単体	子会社等	連結	単体	子会社等	
完成工事高	2,001	1,606	395	2,069	1,673	395	68	68	1	3.4%
完成工事総利益	193	150	43	214	174	40	21	24	▲ 4	
(利益率)	9.6%	9.3%	10.9%	10.3%	10.4%	10.0%	0.7%	1.1%	-0.9%	
一般管理費	97	72	25	95	71	24	▲ 2	▲ 1	▲ 1	
営業利益	96	78	18	118	103	16	22	25	▲ 3	23.1%
(利益率)	4.8%	4.8%	4.7%	5.7%	6.1%	4.0%	0.9%	1.3%	-0.7%	
営業外収益	4	6	▲ 2	4	13	▲ 9	▲ 1	6	▲ 7	
営業外費用	2	2	0	2	2	0	▲ 0	▲ 0	▲ 0	
経常利益	99	82	16	120	114	7	22	31	▲ 10	21.9%
(利益率)	4.9%	5.1%	4.1%	5.8%	6.8%	1.7%	0.9%	1.7%	-2.4%	
特別利益	13	-	13	0	0	0	▲ 13	0	▲ 13	
特別損失	1	1	0	5	4	1	4	3	1	
税金等調整前四半期(当期)純利益	110	81	29	115	110	6	5	29	▲ 24	4.4%
法人税、住民税及び事業税	19	13	6	24	20	4	6	7	▲ 2	
法人税等調整額	13	12	0	14	12	1	1	0	1	
親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益	79	56	23	77	77	0	▲ 2	21	▲ 23	-2.2%
(利益率)	4.0%	3.5%	5.9%	3.7%	4.6%	0.0%	-0.3%	1.1%	-5.9%	

	C.2020/3期			D.2021/3期			D-C			
	通期 実績			通期 予想			増減			増減率
	連結	単体	子会社等	連結	単体	子会社等	連結	単体	子会社等	
完成工事高	4,362	3,522	839	4,380	3,460	920	18	▲ 62	81	0.4%
完成工事総利益	455	353	102	456	353	103	1	▲ 0	1	
(利益率)	10.4%	10.0%	12.1%	10.4%	10.2%	11.2%	0.0%	0.2%	-0.9%	
一般管理費	201	151	50	201	150	51	0	▲ 1	1	
営業利益	254	202	52	255	203	52	1	1	▲ 0	0.2%
(利益率)	5.8%	5.7%	6.2%	5.8%	5.9%	5.6%	0.0%	0.2%	-0.6%	
営業外収益	7	8	▲ 1	6	14	▲ 8	▲ 1	6	▲ 7	
営業外費用	4	4	0	3	3	▲ 0	▲ 1	▲ 1	▲ 0	
経常利益	257	207	50	258	214	44	1	7	▲ 6	0.3%
(利益率)	5.9%	5.9%	6.0%	5.9%	6.2%	4.8%	0.0%	0.3%	-1.2%	
特別利益	21	7	13	0	0	0	▲ 21	▲ 7	▲ 13	
特別損失	7	6	2	0	0	0	▲ 7	▲ 6	▲ 2	
税金等調整前通期純利益	271	209	62	258	214	44	▲ 13	5	▲ 18	-4.7%
法人税、住民税及び事業税	62	45	17	61	45	16	▲ 1	0	▲ 1	
法人税等調整額	14	16	▲ 1	22	21	1	8	5	2	
親会社株主に帰属する通期純利益	194	148	46	175	148	27	▲ 19	▲ 0	▲ 19	-10.0%
(利益率)	4.5%	4.2%	5.5%	4.0%	4.3%	2.9%	-0.5%	0.1%	-2.6%	

【連結子会社 7社】

(株)カリアート、テクノス(株)、ケーアンドイー(株)、(株)ファテック、テクノスペース・クリエイツ(株)、(株)テクニカルサポート、華熊營造股份有限公司(台湾)

【持分法適用会社 3社】

笹島建設(株)、共栄機械工事(株)、(株)前田工務店

### 3.損益計算書③ 営業外損益および特別損益の内訳

#### 営業外損益の状況(連結)

(単位:億円)

	A.2020/3期 第2四半期 実績			B.2021/3期 第2四半期 実績			B-A 増減		
	連結	単体	子会社等	連結	単体	子会社等	連結	単体	子会社等
受取利息配当金	2.1	5.3	▲ 3.1	1.9	11.7	▲ 9.8	▲ 0.2	6.4	▲ 6.6
持分法による投資利益	1.4	-	1.4	0.6	-	0.6	▲ 0.7	-	▲ 0.7
その他	0.9	1.0	▲ 0.1	1.3	1.1	0.2	0.4	0.1	0.3
営業外収益 計	4.4	6.3	▲ 1.9	3.8	12.8	▲ 9.0	▲ 0.6	6.5	▲ 7.1
支払利息	1.0	1.0	0.0	0.9	0.8	0.0	▲ 0.1	▲ 0.1	▲ 0.0
為替差損	0.2	0.1	0.1	0.2	0.2	0.0	0.1	0.2	▲ 0.1
シンジケートローン手数料	0.2	0.2	-	0.2	0.2	-	-	-	-
株式交付費償却	0.2	0.2	-	0.2	0.2	-	-	-	-
その他	0.3	0.3	▲ 0.0	0.3	0.2	0.1	0.0	▲ 0.1	0.1
営業外費用 計	1.9	1.8	0.1	1.9	1.8	0.1	▲ 0.0	▲ 0.0	▲ 0.0

#### 特別損益の状況(連結)

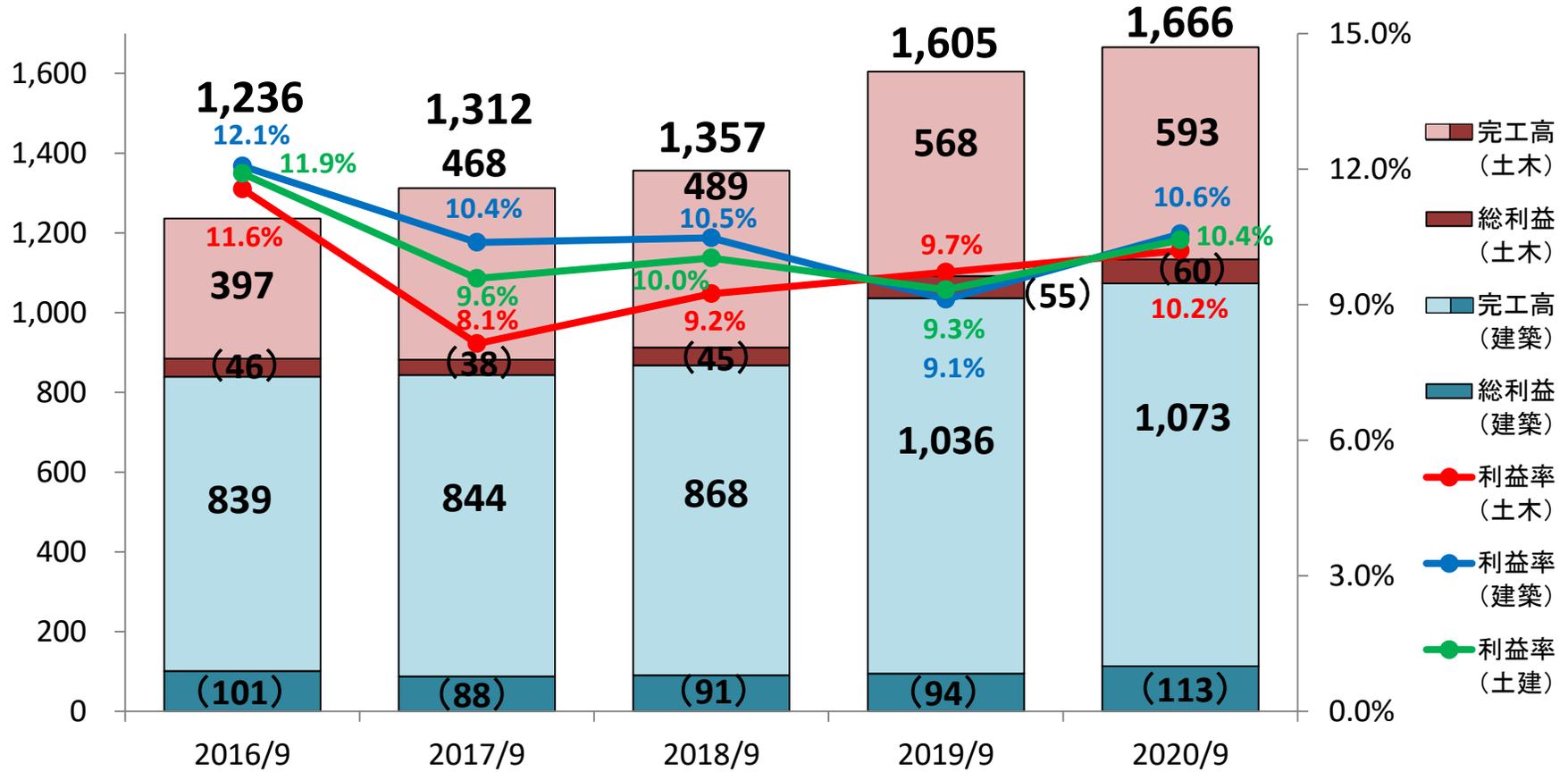
(単位:億円)

	A.2020/3期 第2四半期 実績			B.2021/3期 第2四半期 実績			B-A 増減		
	連結	単体	子会社等	連結	単体	子会社等	連結	単体	子会社等
固定資産売却益	0.0	-	0.0	0.0	0.0	0.0	▲ 0.0	0.0	▲ 0.0
会員権売却益	-	-	-	0.0	0.0	-	0.0	0.0	-
独占禁止法関連損失引当金戻入額	13.1	-	13.1	-	-	-	▲ 13.1	-	▲ 13.1
特別利益 計	13.2	-	13.2	0.1	0.0	0.0	▲ 13.1	0.0	▲ 13.1
損害賠償金	1.2	1.2	-	0.9	0.9	0.0	▲ 0.3	▲ 0.3	0.0
偶発損失引当金繰入額	-	-	-	1.0	1.0	-	1.0	1.0	-
感染症関連費用	-	-	-	2.2	1.9	0.3	2.2	1.9	0.3
その他	0.2	0.1	0.1	0.9	0.3	0.6	0.7	0.2	0.5
特別損失 計	1.4	1.3	0.1	5.0	4.0	1.0	3.6	2.8	0.9

## 4.完成工事高および完成工事総利益(率)(国内)【単体】

- 土木、建築ともに工期終盤の工事において大きく進捗を伸ばし、完成工事高は前年同期から増加
- 完成工事高の増加および利益率の改善に伴い完成工事総利益も増加

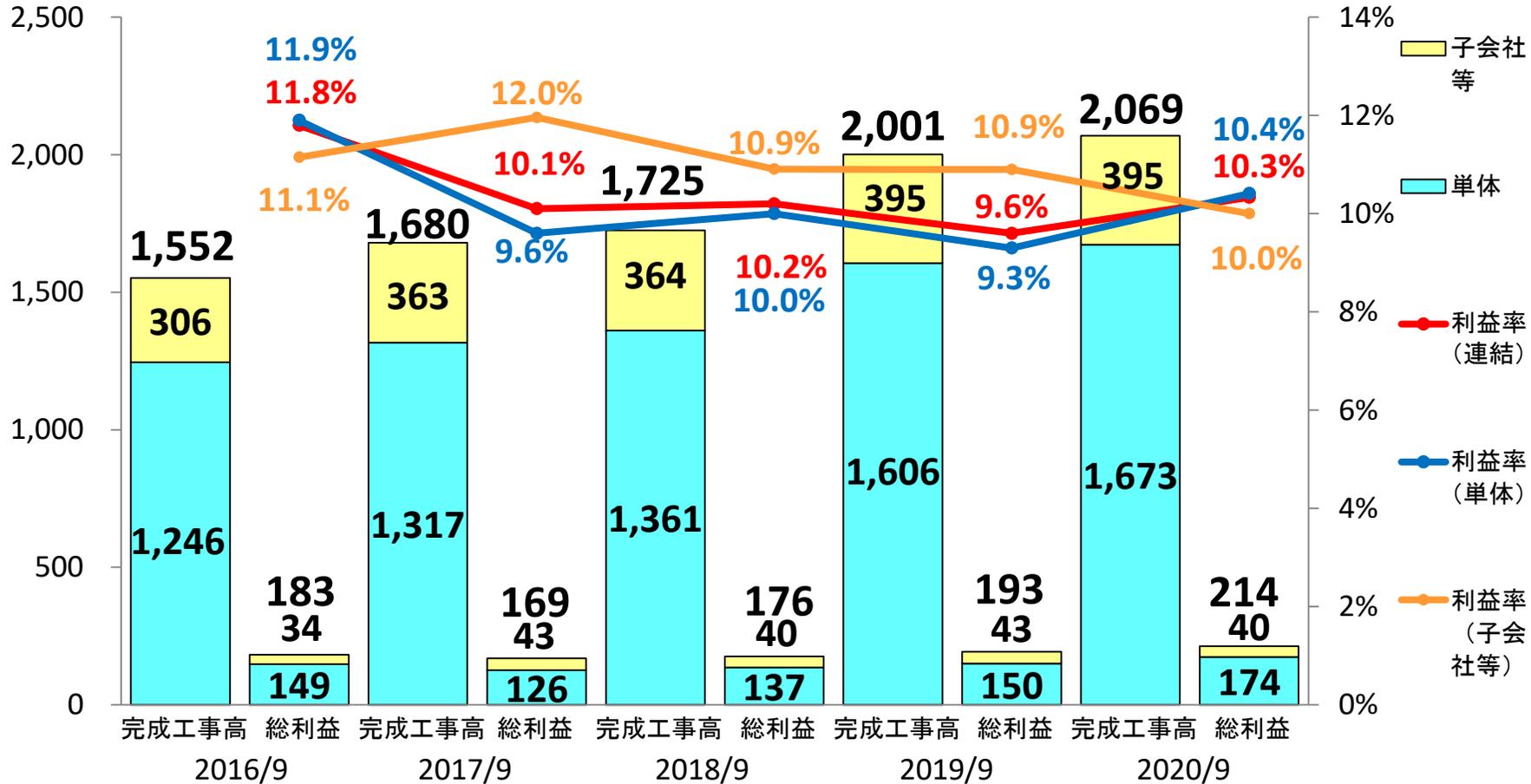
完成工事高(億円)



# 5.完成工事高および完成工事総利益(率)【連結】

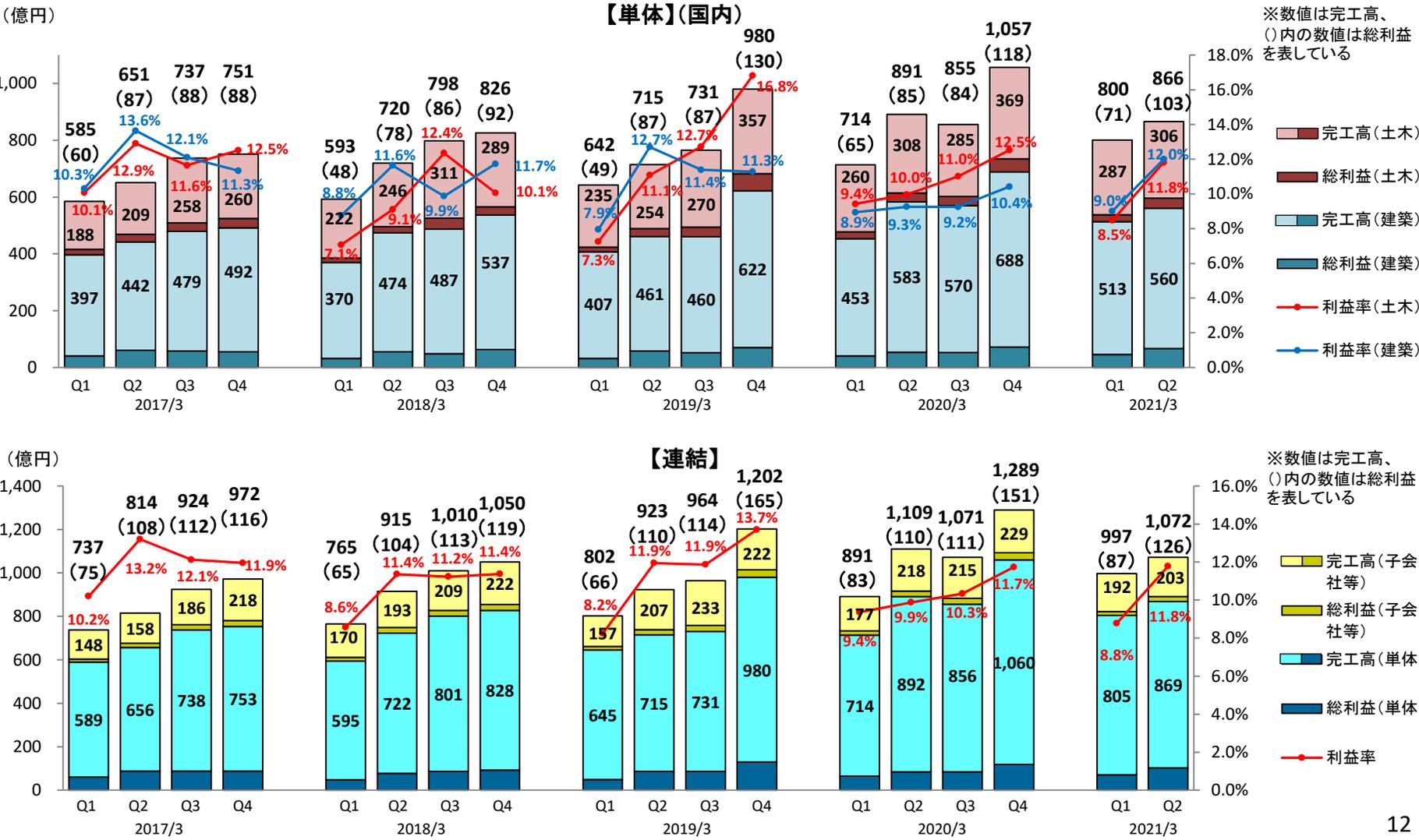
- ・主に単体の増加により完成工事高は前年同期から増加
- ・完成工事高の増加および利益率の改善に伴い完成工事総利益も増加

完成工事高(億円)

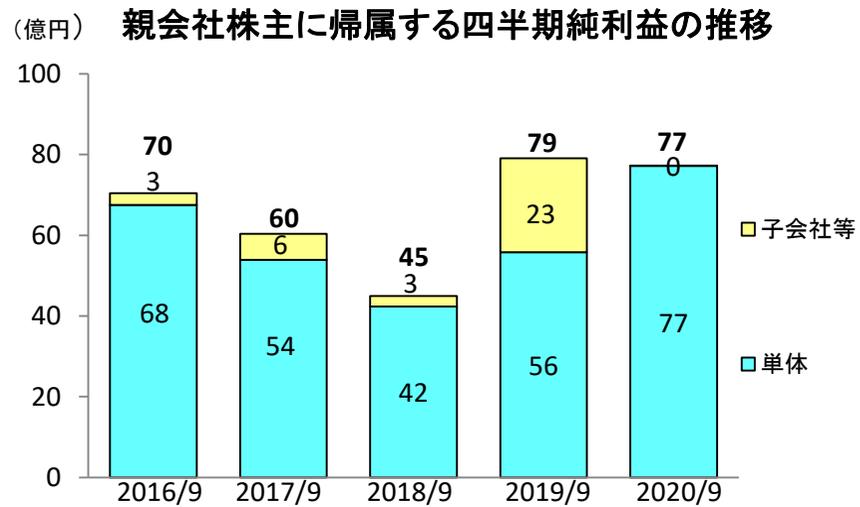
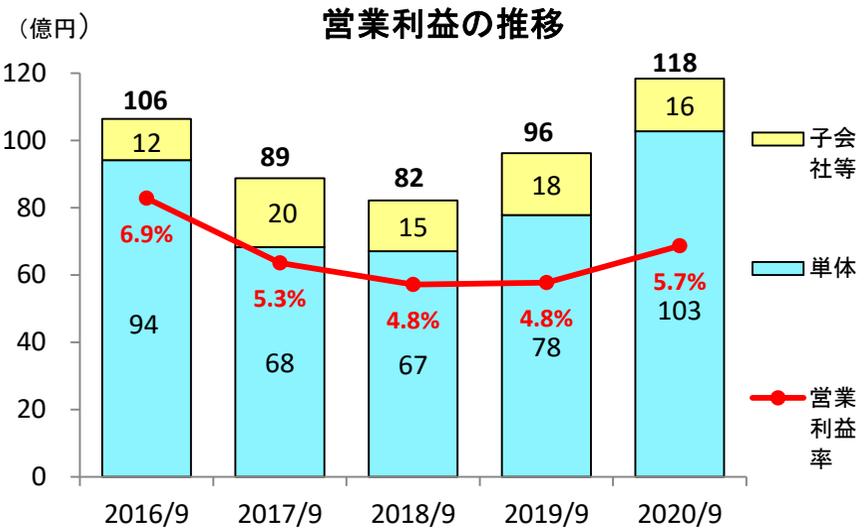
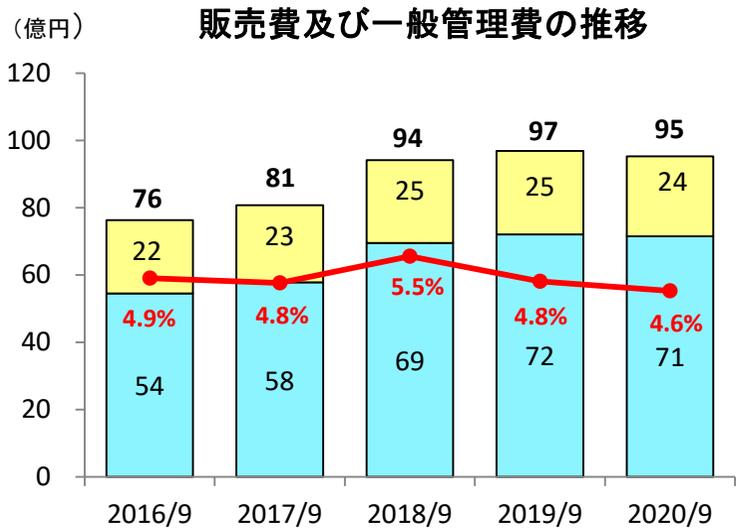


# 6. 四半期毎の完成工事高および完成工事総利益(率)の推移【単体】・【連結】

・ 完成工事高および完成工事総利益(率)ともに第1四半期より増加



# 7.販売費及び一般管理費、営業利益および親会社株主に帰属する四半期純利益の推移【連結】



## 8.貸借対照表① 資産【連結】

【連結貸借対照表】(資産)

(単位:億円)

	A.2020/3期			B.2020/9期			B-A		
	連結	単体	子会社等	連結	単体	子会社等	連結	単体	子会社等
現金預金	752	544	207	504	276	227	▲ 248	▲ 268	20
受取手形・完成工事未収入金等	1,906	1,620	286	1,928	1,711	217	21	91	▲ 70
未成工事支出金	79	67	12	109	97	11	30	31	▲ 1
未収入金	298	311	▲ 13	249	242	7	▲ 50	▲ 70	20
その他	74	83	▲ 9	81	72	8	7	▲ 10	17
貸倒引当金	▲ 2	▲ 2	▲ 0	▲ 2	▲ 2	▲ 0	0	▲ 0	0
流動資産合計	3,107	2,624	483	2,867	2,397	470	▲ 239	▲ 227	▲ 13
建物及び構築物	75	37	38	77	37	40	2	▲ 1	2
土地	148	118	30	148	119	29	0	0	▲ 0
その他	31	10	21	30	9	20	▲ 1	▲ 0	▲ 1
有形固定資産合計	253	165	88	254	165	90	1	▲ 1	2
無形固定資産合計	5	4	1	5	4	1	▲ 0	▲ 0	▲ 0
投資有価証券・関係会社株式	229	267	▲ 38	239	277	▲ 38	10	10	0
その他	156	97	59	139	86	53	▲ 16	▲ 11	▲ 6
貸倒引当金	▲ 2	▲ 0	▲ 2	▲ 2	▲ 0	▲ 2	0	0	0
投資等合計	383	364	18	376	363	13	▲ 6	▲ 1	▲ 5
固定資産合計	641	534	108	636	532	104	▲ 6	▲ 2	▲ 4
株式交付費	0	0	-	0	0	-	▲ 0	▲ 0	-
繰延資産合計	0	0	-	0	0	-	▲ 0	▲ 0	-
資産合計	3,748	3,158	591	3,503	2,929	574	▲ 245	▲ 229	▲ 17

## 8.貸借対照表② 負債・純資産【連結】

【連結貸借対照表】(負債・純資産)

(単位:億円)

	A.2020/3期			B.2020/9期			B-A		
	連結	単体	子会社等	連結	単体	子会社等	連結	単体	子会社等
支払手形・工事未払金・電子記録債務等	1,261	1,081	180	1,001	844	157	▲ 260	▲ 237	▲ 23
短期借入金	41	39	2	45	42	2	4	4	-
未払法人税等	31	27	4	26	24	2	▲ 5	▲ 3	▲ 2
未成工事受入金	199	174	25	196	171	25	▲ 3	▲ 3	0
預り金	295	275	20	342	312	31	48	37	11
偶発損失引当金	76	76	0	44	44	0	▲ 32	▲ 32	-
賞与引当金	37	22	15	35	21	13	▲ 2	▲ 0	▲ 2
その他	76	64	13	58	49	10	▲ 18	▲ 15	▲ 3
<b>流動負債合計</b>	<b>2,016</b>	<b>1,757</b>	<b>259</b>	<b>1,748</b>	<b>1,507</b>	<b>240</b>	<b>▲ 268</b>	<b>▲ 250</b>	<b>▲ 18</b>
長期借入金	82	82	0	75	75	0	▲ 7	▲ 7	▲ 0
退職給付に係る負債/退職給付引当金	164	132	32	166	135	31	2	2	▲ 0
その他	6	2	4	7	2	5	1	0	1
<b>固定負債合計</b>	<b>252</b>	<b>216</b>	<b>36</b>	<b>248</b>	<b>211</b>	<b>37</b>	<b>▲ 4</b>	<b>▲ 5</b>	<b>1</b>
<b>負債合計</b>	<b>2,268</b>	<b>1,973</b>	<b>295</b>	<b>1,996</b>	<b>1,719</b>	<b>277</b>	<b>▲ 272</b>	<b>▲ 255</b>	<b>▲ 17</b>
株主資本合計	1,472	1,176	296	1,494	1,198	296	21	21	0
その他の包括利益累計額	8	8	0	14	13	1	6	5	1
<b>純資産合計</b>	<b>1,480</b>	<b>1,184</b>	<b>296</b>	<b>1,507</b>	<b>1,211</b>	<b>297</b>	<b>27</b>	<b>26</b>	<b>1</b>
<b>負債及び純資産合計</b>	<b>3,748</b>	<b>3,158</b>	<b>591</b>	<b>3,503</b>	<b>2,929</b>	<b>574</b>	<b>▲ 245</b>	<b>▲ 229</b>	<b>▲ 17</b>
(自己資本比率)	39.5%	37.5%	50.1%	43.0%	41.3%	51.7%	+3.5%	+3.8%	+1.6%

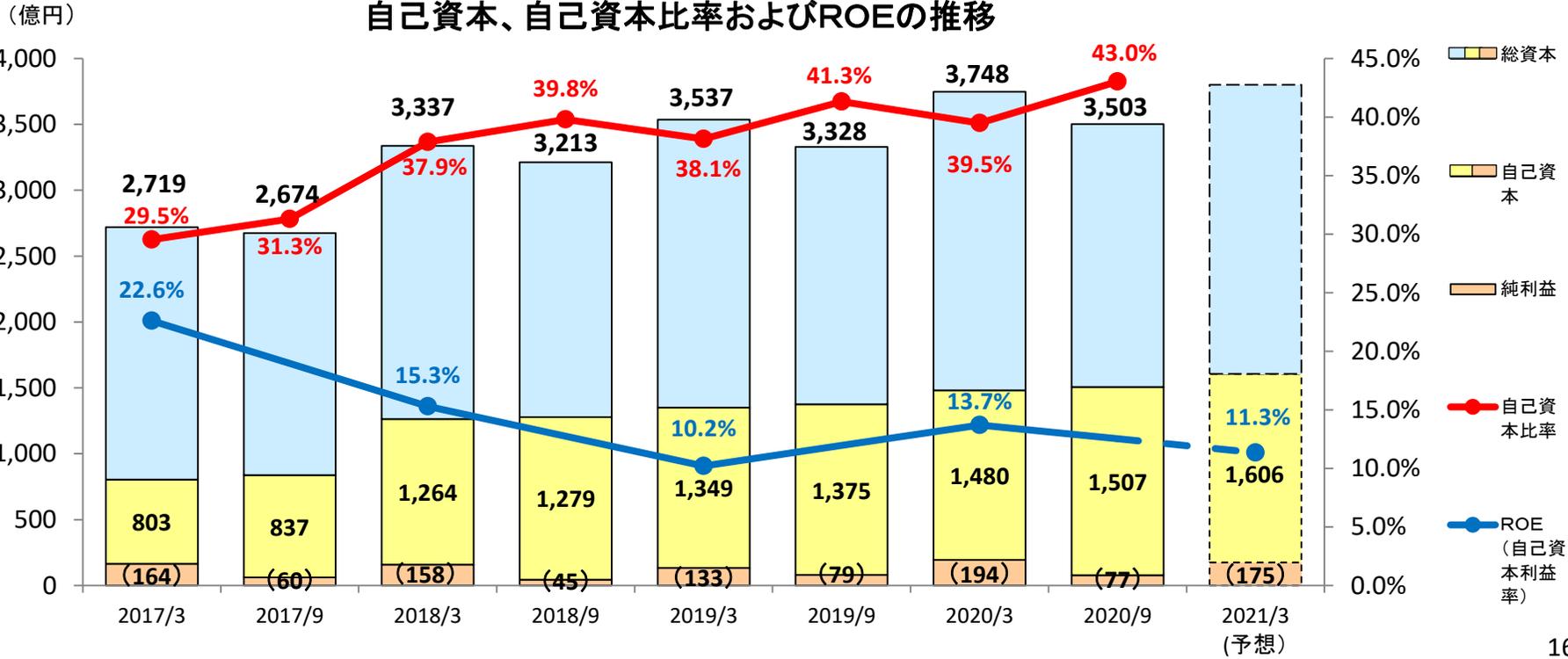
# 9.自己資本、自己資本比率およびROE【連結】

・利益の積み上げにより、自己資本比率は40%を超える

自己資本、自己資本比率およびROEの状況

(単位:億円)

	2017/3	2017/9	2018/3	2018/9	2019/3	2019/9	2020/3	2020/9	2021/3(予想)
自己資本	803	837	1,264	1,279	1,349	1,375	1,480	1,507	1,606
総資本	2,719	2,674	3,337	3,213	3,537	3,328	3,748	3,503	-
自己資本比率	29.5%	31.3%	37.9%	39.8%	38.1%	41.3%	39.5%	43.0%	-
親会社株主に帰属する当期(四半期)純利益	164	60	158	45	133	79	194	77	175
ROE(自己資本利益率)	22.6%	-	15.3%	-	10.2%	-	13.7%	-	11.3%



## 10. 配当金【連結】（通期ベース）

・ 120円を据え置き、配当性向は30%を超える

配当金の状況

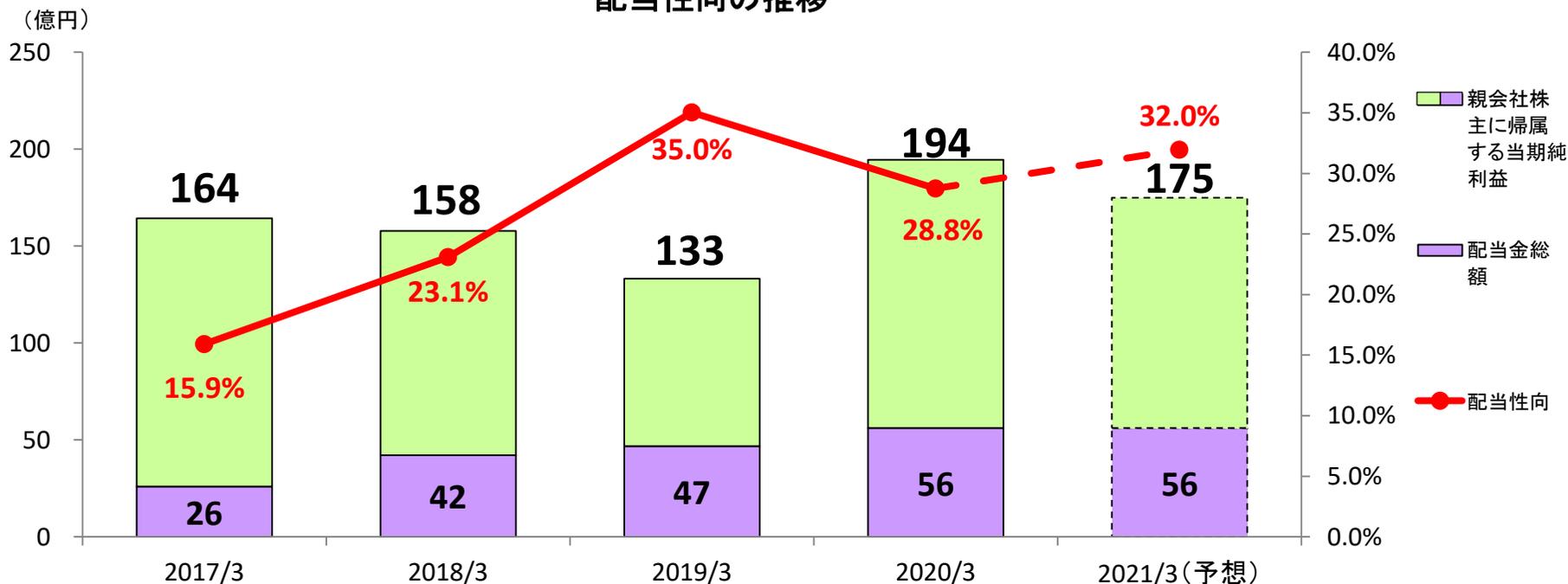
（単位：億円）

	2017/3	2018/3	2019/3	2020/3	2021/3(予想)
発行済株式数	377,544,607株	46,805,660株	46,805,660株	46,805,660株	46,805,660株
自己株式数	▲3,097,013株	▲22,471株	▲36,826株	▲45,563株	▲47,562株
1株当たり配当額	7.00円	90.00円	100.00円	120.00円	120.00円
配当金総額	26	42	47	56	56
親会社株主に帰属する当期純利益	164	158	133	194	175
1株当たり当期純利益	43.99円	389.63円	285.49円	417.35円	375.54円
配当性向	15.9%	23.1%	35.0%	28.8%	32.0%

※1 2017年10月1日に普通株式10株につき1株の割合で併合しております。

※2 配当性向は、「1株当たり配当額÷1株当たり当期純利益」で算出しております。

配当性向の推移



# 11.有利子負債【連結】

・D/Eレシオは低水準を維持し財務健全性は高い

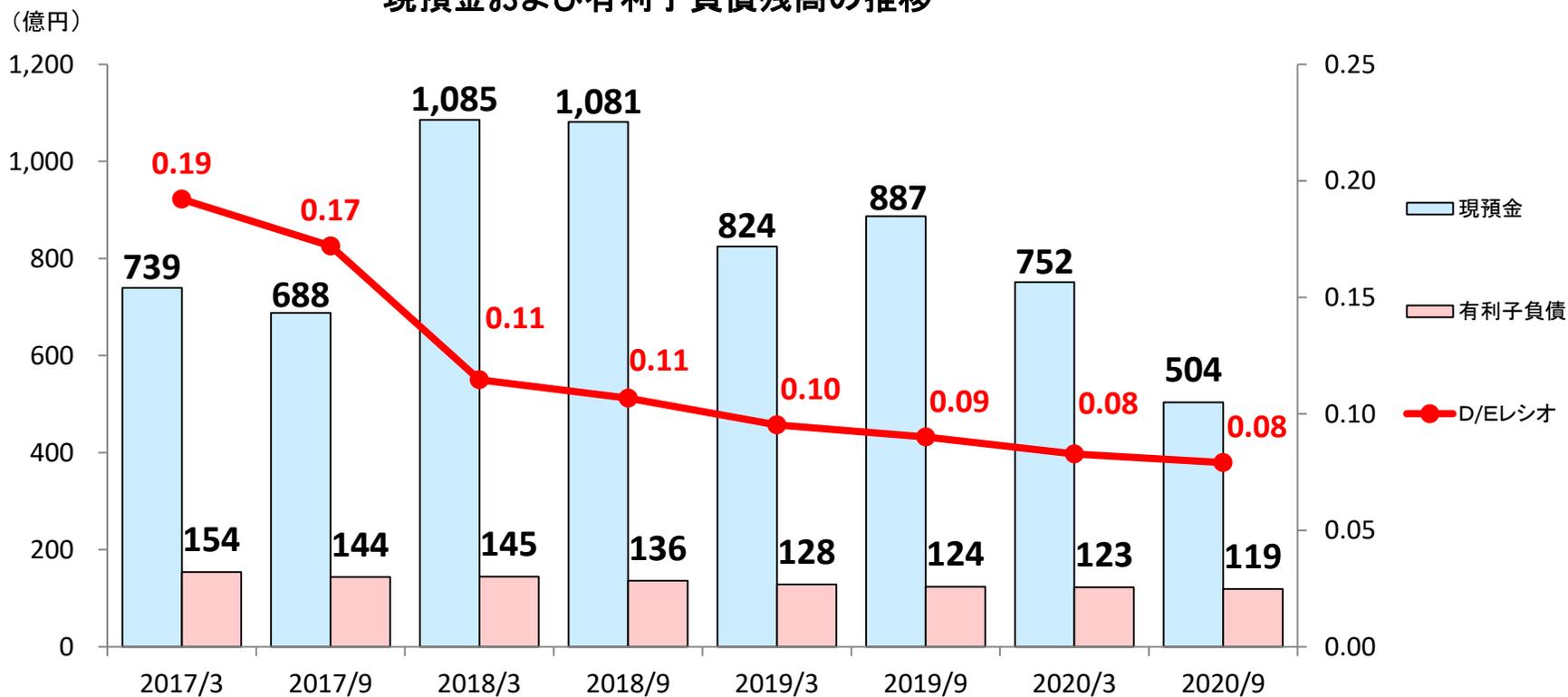
有利子負債の推移

(単位:億円)

	2017/3	2017/9	2018/3	2018/9	2019/3	2019/9	2020/3	2020/9
有利子負債残高	154	144	145	136	128	124	123	119
D/Eレシオ	0.19	0.17	0.11	0.11	0.10	0.09	0.08	0.08

※D/Eレシオ  
有利子負債÷自己資本  
企業の財務健全性を見る指標のひとつであり、数値が低いほど財務内容が安定している。

現預金および有利子負債残高の推移



## 12. キャッシュ・フロー【連結】

- ・ 売上債権の増加および下請業者への支払い条件緩和により営業活動によるCFは大きくマイナス

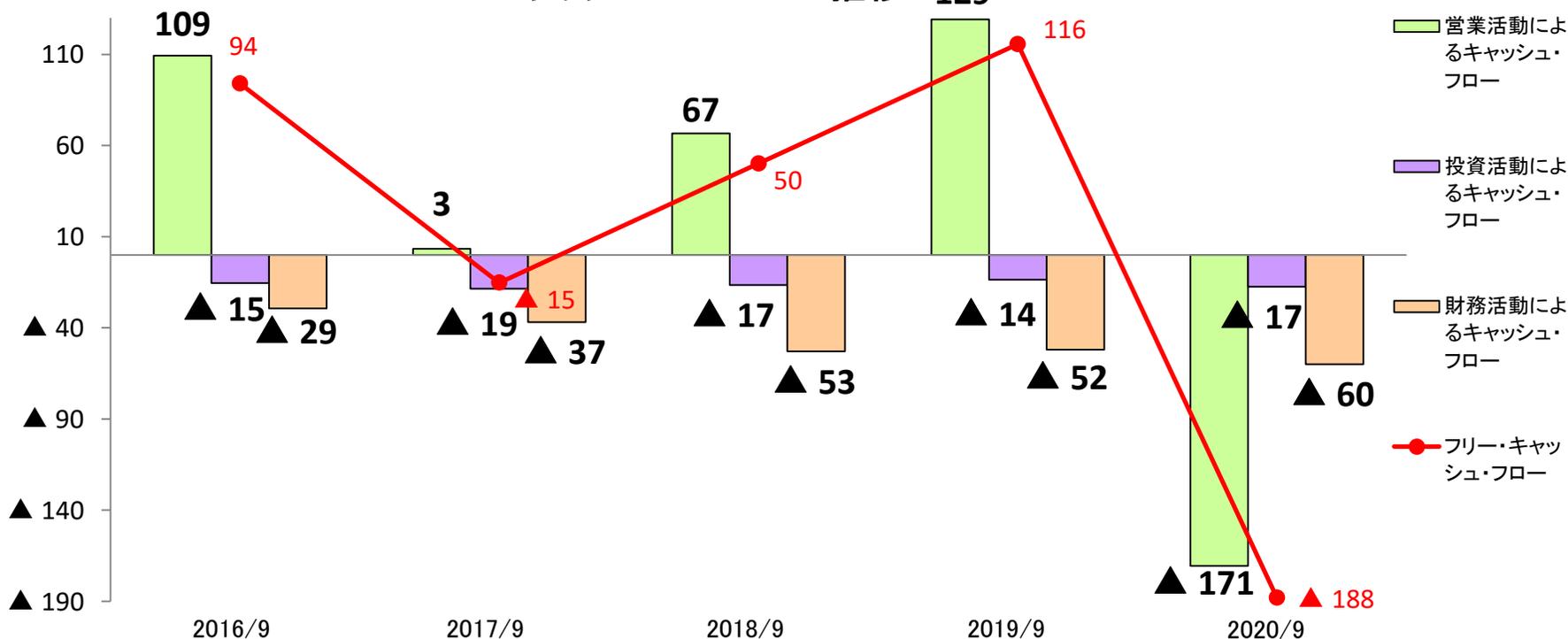
### キャッシュ・フロー

(単位: 億円)

	2016/9	2017/9	2018/9	2019/9	2020/9
営業活動によるキャッシュ・フロー	109	3	67	129	▲ 171
投資活動によるキャッシュ・フロー	▲ 15	▲ 19	▲ 17	▲ 14	▲ 17
財務活動によるキャッシュ・フロー	▲ 29	▲ 37	▲ 53	▲ 52	▲ 60

(億円)

### キャッシュ・フローの推移



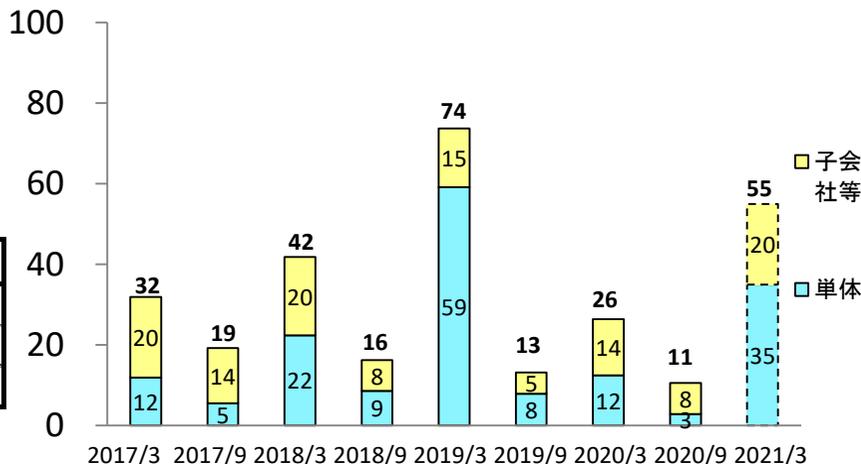
# 1.3.設備投資、減価償却費、研究開発費の推移【連結】

設備投資等の状況(連結) (単位:億円)

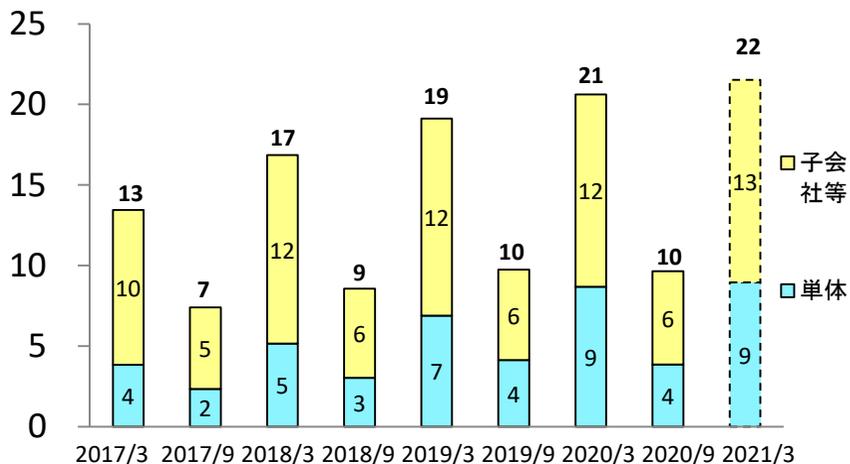
	2017/3	2017/9	2018/3	2018/9
設備投資	32	19	42	16
減価償却費	13	7	17	9
研究開発費	18	9	20	11

	2019/3	2019/9	2020/3	2020/9	2021/3(予想)
設備投資	74	13	26	11	55
減価償却費	19	10	21	10	22
研究開発費	23	11	26	13	27

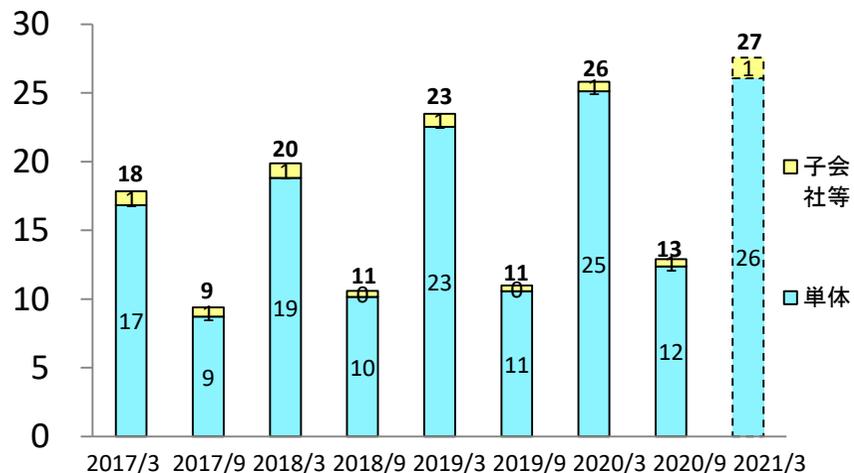
(億円) 設備投資の推移



(億円) 減価償却費の推移



(億円) 研究開発費の推移



## 14.住友林業との協業状況

・前年同期を大きく上回る受注を獲得するなど各分野順調に協業を推進中

### 協業分野

### 現況(～2020.9)

### 当面の目標(2020.10～)

#### 木化・緑化関連建設事業

- 耐火木材とZEB化を取り入れた当社福井本店の建替えに着手
- 緑化提案を取り入れた大型案件の受注
- 複数の中大規模木造建築の具体的案件が進展中
- PRイベントを全国で共同開催 etc

- 中大規模木造建築案件の受注
- 大型リノベーション案件の受注
- 環境不動産への取組・受注

etc

#### 再生可能エネルギー事業

- 木質バイオマス発電の事業化を推進中
- 風力発電事業等その他の再生可能エネルギー事業案件にも取組中

- バイオマス発電の共同事業化開始
- その他の再生可能エネルギー事業に関する出資・受注

etc

#### 海外事業

- アジア地域での不動産開発事業への参画に向け、シンガポールに「SFKG社」を設立
- インドネシアにおいてプロジェクトを推進中
- タイでの住友林業の超高層 Condominium 不動産開発事業において建設技術支援の実施 etc

- アジア地域を中心とした不動産開発事業の拡大
- 建設会社とのアライアンス

etc

#### 周辺事業領域

(ヘルスケア・開発商品販売他)

- 海外からの鉄骨調達サプライチェーンの構築
- 住友林業の国内外拠点を活用した当社技術開発商品の販路を開拓中
- 在宅自立歩行支援器(フローラ・テnder)が介護保険適用商品に認定 etc

- 各種資材調達サプライチェーンの構築
- 在宅自立歩行支援器(フローラ・テnder)の販売

etc

#### 共同研究開発

(新工法・部材・ロボティクス他)

- 木造耐震壁をはじめ各種技術について研究開発を推進中
- W350計画実現に向け適応可能な新技術を検討中
- JAXA と「林業機械システムの自動化による省力化の研究」の共同研究を実施 etc

- 各種開発技術の物件への採用
- W350計画実現に向けたW30の実施
- 林業機械システムの自動化、省力化技術の開発

etc

# 15.投資計画の進捗状況

・施策の推進にやや時間を要する案件があるものの、着実に投資を実行中

中計成長投資  
600億円規模

現況(～2020.9)

今後の投資予定(2020.10～)

国内／海外  
アライアンス  
230億円

- 木造建築事業の推進にかかるアライアンスを推進中
  - 台湾における不動産開発事業に着手するため「華熊建設」を設立
- etc

- 木造建築関連会社とのアライアンス
  - 海外事業パートナーとのアライアンス
  - 再エネ関連会社とのアライアンス
  - その他の国内アライアンス
- etc

再エネ／PFI等  
70億円

- 東北地方において当社など4社による出資会社が木質バイオマス発電事業の実施主体に選定
  - 事業主体として太陽光発電事業を推進中
  - PPP・道路運営事業への参画に向けて検討中
  - 香港におけるMOM事業の拡大を検討中
- etc

- 木質バイオマス発電事業の推進
  - 太陽光発電事業への参画
  - PPP・道路運営事業への参画
- etc

国内不動産  
210億円

- 複数の国内不動産を取得
  - 飯田橋駅東口地区再開発事業の施行に向けて、地権者として勉強会・協議会への参画
- etc

- 国内収益不動産の取得
  - 飯田橋駅東口地区再開発をはじめとする国内再開発事業への参画
- etc

海外不動産  
30億円

- 住友林業とアジア地域での不動産開発に取り組むため、シンガポールに「SFKG社」を設立
  - 住友林業との協業により、インドネシアにおいて不動産開発事業を推進中
  - 台湾において不動産開発事業を推進中
- etc

- 台湾における不動産開発事業の推進
  - 東南アジア諸国における不動産開発事業の推進
- etc

技術開発等  
60億円

- 木造(CLT)床・壁の2時間耐火構造の大臣認定
  - 木造(CLT)複合壁の遮音性能の大臣認定
  - 無人化施工、木造建築、ZEB技術等の技術開発
  - コッター式継手の販売開始
  - 全社基幹システムの再構築
- etc

- 無人化施工、木造建築(耐火・構造等)、ZEB技術等の技術開発
  - 土木工事にかかる建設機械の開発
  - 全社基幹システムの再構築
- etc

## 16.新型コロナウイルスの感染拡大による影響

- ・現時点では、新型コロナウイルスの感染拡大の影響は限定的

### ■業績への影響

#### マイナス影響

- 景気後退に伴う民間企業の設備投資の減少
- インバウンド需要縮小に伴う宿泊施設等の新設減少
- 官庁工事における公告、入札の延期
- 追加設計変更交渉等の難航
- 海外工事減少に伴う国内競争の激化
- 工事中断に伴う工程遅延
- 部材の納入遅れによる工程遅延
- 発注者、協力業者の倒産リスクの増加
- 感染症対策に伴うコストの増加

etc

#### プラス影響

- 景気下支え策としての公共工事の増加
- デフレーションによる工事コストの低下
- 医療、倉庫・流通施設の増設、移転
- 海外における生産拠点の日本回帰や再編に伴う工場等の増設、移転
- 生活・社会インフラの整備
- テレワーク増加に伴う通信インフラの整備
- 行動様式の変容に合わせたリニューアル工事の増加
- 集約型から分散型オフィスへのシフト
- M & Aの進展
- 再開発事業に係る不動産購入コストの低下

etc

※なお当社グループの2021年3月期の業績につきましては、2008年のリーマンショック時と同程度の受注高の落ち込みを想定して、業績予想値を算定しております。

### ■財政状態の安全性

- 自己資本比率は40%を超えており、比較的安全性は高い状況
- 流動比率も160%を超えており、支払能力は高い
- コミットメントライン200億円を設定しており、突発的事態にも対処可能

高める、つくる、そして、支える。



熊谷組

(将来事象に関する注意事項)

本資料に記載されている戦略や計画、数値目標等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいておりますが、経営環境の変化等によって変動する可能性がありますことをご承知おきください。